

岡崎市の友好都市・呼和浩特市より中学 3 年生の男の子を受け入れました。初めは中国語しか話せないと聞いていたので不安がありましたが、会ってみると和気藹々と英語、日本語、中国語で翻訳を通して話す事が出来すぐに打ち解ける事が出来ました。

ショッピングや神社、お寺などを巡りながら、呼和浩特の事や日本の事をお互い質問し合ったりして交流を深めました。朝から晩まで案内するのは長いようでいて実際はあっという間で、それでも彼はこの経験が一生の思い出になったのだと実に嬉しそうにして帰って来ました。

可能な限り日本を堪能して欲しかったのですが終わってみるとあれを紹介してあげたら良かったな、これを食べさせてあげたら良かったなということが後から浮かんで来たのでまた今後受け入れをする際に経験を活かしていけたら良いなと思います。この度は貴重な機会をどうもありがとうございました。